

第8回新市立病院建設運営特別委員会

日時：令和6年（2024年）1月26日（金）午前10時

場所：本館3階 委員会室

次 第

1. 開会

2. 案件

- ・市立病院指定管理者の点検及び評価の方法について
- ・新市立病院の機能別病床数について
- ・その他

3. 閉会

令和5年（2023年）12月25日

箕面市長 上 島 一 彦 様

箕面市立病院指定管理者評価委員会
委員長 土 岐 祐 一 郎

箕面市立病院指定管理者の点検及び評価の方法について(答申)

令和5年(2023年)10月29日付け箕病新第30号をもって箕面市長から諮問のあった事項に対し、慎重に審議を重ねた結果、下記資料の方法をもって点検及び評価することが適切との結論に至りましたので、箕面市病院事業の設置等に関する条例第26条第2項の規定に基づき答申します。

なお、今後、指定管理者による運営を行っていく中で必要があれば、本評価委員会において議論のうえ見直しを行うことを申し添えます。

記

- 資料1 評価委員会の役割と評価サイクル
- 資料2 箕面市立病院事業計画書（イメージ）
- 資料3 答申書（イメージ）
- 資料4 評価表（イメージ）
- 資料5 評価の観点と評価指標等

評価委員会の役割と評価サイクル

- 役割…評価委員会は、指定管理者の点検及び評価について、市長の諮問に応じて調査審議し、答申するほか、指定管理者による病院の管理運営について、市長に意見を申し出ることができる。

- 評価サイクル（案） 前年度に事業計画書（案）確認し、翌年度に評価する流れ

	令和7年度分の評価		令和8年度分の評価		令和9年度分の評価	
	評価委員会	市	評価委員会	市	評価委員会	市
令和6年度	1月頃 事業計画書(案) の確認	12月 当初予算編成 3月議会 当初予算審議				
令和7年度	1月頃 事業実施状況 確認 (4～10月分)		1月頃 事業計画書(案) の確認	12月 当初予算編成 3月議会 当初予算審議		
令和8年度	7月頃 評価の実施・ 答申	9月議会 決算審査	1月頃 事業実施状況 確認 (4～10月分)		1月頃 事業計画書(案) の確認	12月 当初予算編成 3月議会 当初予算審議
令和9年度	年に2回開催が基本 *7月頃 前年度分の評価 *1月頃 当年度分の状況確認と 翌年度の事業計画書(案)の確認 ※開催の都度、必要に応じて事業計画の 修正等を意見		7月頃 評価の実施・ 答申	9月議会 決算審査	1月頃 事業実施状況 確認 (4～10月分)	

※イメージ※

令和●年度 箕面市立病院事業計画書

1. 基本理念・基本方針

2. 診療体制

(1) 基本的な診療体制

①入院機能

(基本的な考え方、力を入れるところ等を記載)

(病床数) 急性期 床、回復期 床

※許可病床数、運用病床数

(一日当たり想定患者数) 人 (病床稼働率 %)

(入院診療単価) 円

(病棟編成・看護基準等)

〇〇病棟	〇〇床 (7:1 看護基準)
〇〇病棟	〇〇床 (7:1 看護基準)
HCU	〇〇床 (4:1 看護基準)
⋮	⋮

②外来機能

(基本的な考え方、力を入れるところ等を記載)

(一日当たり想定患者数) 人

(外来診療単価) 円

・「評価の観点」(資料5)に対応した内容は必ず記載する。
 ・前年度からの変更点がわかるように記載する。

目標や想定できる数値があれば記載

③診療科目

〇〇科、〇〇科、〇〇科、〇〇科、〇〇科（令和7年4月から新設）、
〇〇科、〇〇科、〇〇科、〇〇科、〇〇科 …

④診察日・受付時間

平日 〇時〇分～〇時〇分（受付〇時〇分～〇時〇分）
土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休診

（2）政策的医療の実施

①救急医療

（対応方針）

（人員体制）

（想定患者数） [] 人

（救急車搬送件数） [] 人

（応需率） [] %

など

②小児医療

（対応方針）

（人員体制）

など

③新興感染症拡大時の医療、災害医療

（対応方針）

など

(3) 5 疾病への対応、その他急性期医療等の提供

①がんへの対応について
(対応方針)

など

②脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患への対応
(対応方針)

など

③その他
(特に力を入れることなどについて、その対応方針)

など

(4) 回復期医療の提供
(対応方針)

など

3. 患者サービス

(対応方針)

4. 地域医療との連携

(対応方針)

など

5. 医療安全確保の取り組み

(対応方針、組織体制等)

など

6. 医師、看護師等職員の確保・育成

(対応方針、組織体制等)

など

※その他、必要に応じて記載

【収支計画】

項目	令和●-2年度 (実績値)	令和●-1年度		令和●年度 (計画値)
		(計画値)	(見込み)	
事業収益				
医業収益				
入院収益				
外来収益				
室料差額収益				
指定管理料				
その他医業収益				
医業外収益				
事業費用				
医業費用				
人件費				
給与				
法定福利費				
材料費				
医薬品費				
診療材料費				
経費				
賃貸料				
委託費				
その他				
減価償却費				
指定管理者負担金				
医業外費用				
医業収支				
経常収支				

※構成や項目等は実際と異なる場合があります。

答申書イメージ

箕面市長 上島 一彦 様

箕面市立病院指定管理者評価委員会
委員長 土岐 祐一郎

令和●年度箕面市立病院の指定管理者による管理運営状況の点検及び評価について（答申）

令和●年●月●日付けで箕面市長から諮問のあった標記の件について、下記のとおり答申します。

記

総評や付帯意見等を記載

評価表イメージ（答申書に添付）

資料4

- 4段階で評価
- 4 よくできている
 - 3 できている
 - 2 やや改善が必要
 - 1 早急に改善が必要

指定管理者の自己チェックを受けて素案を作成
→議論して修正

項番	評価項目	評価の観点	指定管理者		評価委員会		
			自己チェック	採点	コメント	採点	
1	運営	病院の利用状況	十分な患者数を確保し、安定的に稼働できているか。	<p>(例) 一日当たりの入院患者数は〇〇人（病床稼働率〇〇%）で、外来患者数は〇〇人で、計画値を上回る結果であった。入院診療単価は〇〇円、外来診療単価は〇〇円であった。結果となったため、今後は、△△や△△などの取り組みを行うことで診療機能の充実を図りたい。</p>	3	<p>(例) 一日当たりの入院患者数、外来患者数は順調に推移していると評価できる。診療単価が目標を下回る結果であったが、原因を精査し、今後の取り組みに反映することで向上に努められたい。</p>	4
			判断材料となる定量データ、定性的な情報も含めながら指定管理者が記載	指定管理者が自己採点			
						各委員が採点 →議論して評価委員会としての点数を決定	
2		病院の経営状況	十分な収益を確保し、その中で費用をコントロールできているか。	<p>(例) 経常収支比率は〇〇%で、前年度と比較し〇ポイント向上した。医療材料費比率は〇〇%、職員給与比率は〇〇%で適正な水準を維持している。来年度は、〇〇〇加算を取得し、さらなる収益確保をめざしたい。</p>	4	<p>良好な収支状況にあると評価できる。引き続き、持続可能な経営基盤の確立に努められたい。</p>	4

⋮

評価の観点と評価指標等

※新病院開院後の評価については必要に応じて見直し

項番	大分類	小分類	評価の観点	評価指標等
1	運営	病院の利用状況	十分な患者数を確保し、安定的に稼働できているか。	【データ】 一日平均入院患者数、一日平均外来患者数、病床稼働率、平均在院日数、診療単価、ホームページアクセス数
2		病院の経営状況	十分な収益を確保し、その中で費用をコントロールできているか。	【データ】 病床稼働率、平均在院日数、新規入院患者数、診療単価、医療材料費比率、職員給与比率、経常収支比率、医師一人一日当たりの診療収入 【資料】 財務諸表
3		病院の機能	施設基準や各種認定・指定等の管理、報告が適切に行われているか。	【データ】 施設基準届出一覧、学会等施設認定一覧
4	医療サービス	救急医療の提供	市内唯一の救急告示病院として、断らない救急が実践できているか。	【データ】 救急患者数、救急車搬送件数、救急応需率、市消防からの搬送先データ
5		小児医療の提供	小児病床を確保し、適切に小児医療を提供できているか。また、小児救急患者に対応できているか。	【データ】 小児患者数、小児救急患者数
6		新興感染症、災害への対応	適切に新興感染症への体制がとれているか。また、災害発生時に備えた対応ができているか。	【データ】 コロナ入院患者数 ※評価時点での状況により要否判断 【取組報告】 ・新興感染症対応への取り組み（病床確保の状況、体制整備等） ・災害対応への取り組み（訓練への参加やマニュアル・計画整備、職員への研修等）
7		がんへの対応	がん診療拠点病院として、積極的ながん治療ができているか。	【データ】 手術件数、放射線治療件数（※診療科新設以降）、化学療法件数 【取組報告】 ・がん治療への取り組み（がん相談支援センターの取り組み、研修会・市民講座やがんサロンの開催、勉強会の実施、関連する診療報酬の算定等）

※新病院開院後の評価については必要に応じて見直し

項番	大分類	小分類	評価の観点	評価指標等
8	医療サービス	脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患への対応	脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患に適切に対応できているか。	【データ】手術件数、リハ実施単位数 【取組報告】 ・糖尿病への取り組み（診療人数、研修会や糖尿病教室、サロンの開催、勉強会の実施、関連する診療報酬の算定等） ・認知症への取り組み（主たる診療科からの相談対応件数、関連する診療報酬の算定等） ※その他内容に応じ必要なものを提示
9		その他急性期医療等	政策的医療・5疾病以外で特筆すべき取り組みがなされているか。	【データ】手術件数、分娩件数、リハ実施単位数 ※その他内容に応じ必要なものを提示
10		回復期医療への対応	適切に回復期リハビリテーションを実施できているか。	【データ】リハ実施単位数 ※その他内容に応じ必要なものを提示
11	患者サービス	患者支援の取り組み	外来、入院患者のスムーズな受診等のための対応ができているか。	【資料】患者アンケート結果 【取組報告】 ・患者支援の取り組み（スムーズな外来受診への取り組み、入退院支援の体制や取り組み等）
12		満足度の向上	患者等からの意見を取り入れ、満足度の向上に努めているか。	【資料】患者アンケート結果 【取組報告】 ・患者満足度の向上への取り組み（接遇向上、苦情対応、利用者からの意見聴取の取り組み等）
13	地域医療との連携		地域の医療機関等と適切に連携できているか。	【データ】紹介率・逆紹介率、重点外来初診率・再診率、退院前カンファレンス実施率 【取組報告】 ・地域医療との連携に係る取り組み（研修会や講演会等の実施、地域連携パス、システム連携等）

※新病院開院後の評価については必要に応じて見直し

項番	大分類	小分類	評価の観点	評価指標等
14	医療安全確保の取り組み		医療安全確保の取り組みを行っているか。また、医療事故が起こったときに適切に対応しているか。	【取組報告】 ・医療事故への対応（インシデント・アクシデント報告件数、院内体制の整備等）
15	職員の確保・育成	職員確保に向けた取り組み	必要なスタッフを現に確保し、また確保し続けるための取り組みを行っているか。	【データ】病床100床当たり職員数（常勤換算）、職種毎の一人当たり平均時間外勤務時間数、1ヶ月45時間・年間360時間超過の人数 【資料】職員数の状況を示す資料 【取組報告】 ・職員確保の取り組み（学生実習、臨床・後期研修の受入、その他リクルート活動の状況等）
16		障害者雇用の取り組み	障害者の雇用確保がなされているか。	【データ】障害者雇用率
17		職員の能力育成に向けた取り組み	職員の育成や能力開発に努めているか。	【取組報告】 ・職員研修の状況（主な研修の内容や参加人数、その他スキルアップの取り組み等）

* データについては、内容によって月別推移、入院・外来別、診療科別等の詳細を提示

* 取組報告については、取組内容や体制整備等について必要に応じて数値も用いながら報告

* 日本医療機能評価機構等による第三者評価を受審したときには、その結果も提示

<新箕面市立病院の機能別病床数について>

		現 行		合 計
		箕面市立病院	協和会病院	
高度急性期		93		93
急性期		174	59	233
回復期	リハビリ	※50	86	136
	地域包括		38	38
慢性期			118	118
合 計		317	301	618

※特定病床のため継続不可

<新市立病院病床案>

増 減	再 編 統 合 後
0	93
64	297
▲ 136	0
▲ 38	0
▲ 118	0
▲ 228	390

【急性期病床の増床について】

○公立病院に求められる政策的医療等の強化のため、協和会病院との再編統合により、急性期病床を整備する。

基本構想に位置付けた将来の医療需要の対応に必要な病床（350床）に加え、

- ・緩和ケア機能を持つ病床（在宅復帰等に向けた緩和ケア）（20床）
 - ・分娩病床（特定妊婦、公費負担妊婦、産後ケア等にも対応）
 - ・感染症対応病床（感染症内科新設による新興感染症等への対応）
- }（20床）